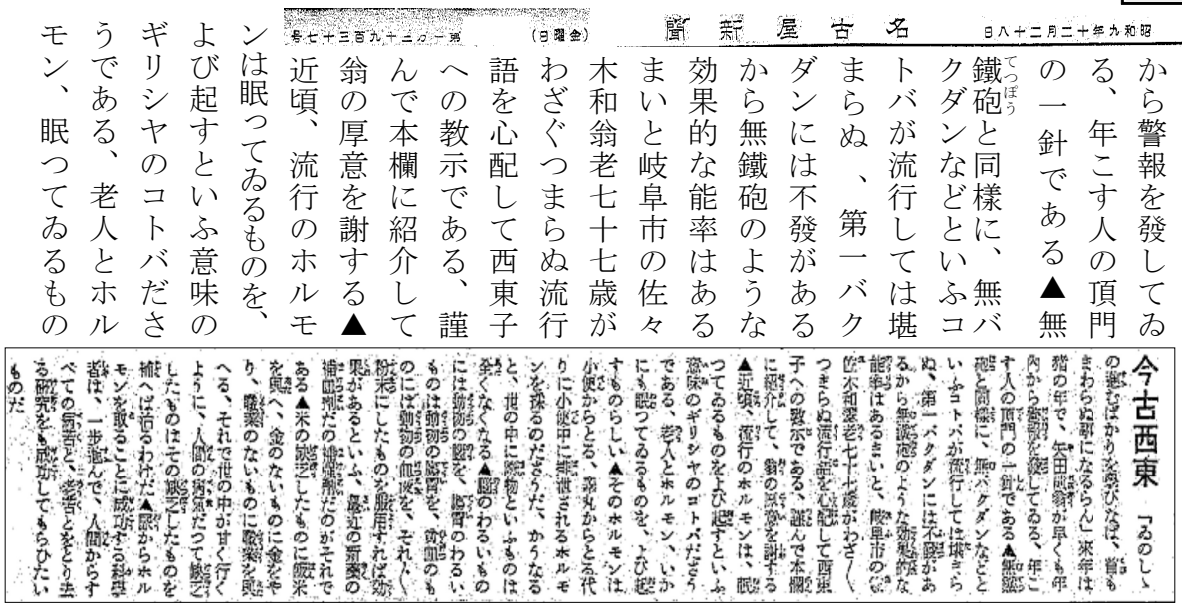
第431号
令和元年
12月10日

すまいるたうん

発行元
東京新聞
南千住東口専売店
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚　佳代子
TEL090-2657-0300

昭和九年（１９３４）十二月二十八日（金）名古屋新聞朝刊より



今古西東

古今西東「ゐのしゝの進むばかりを學びならば、首もまわらぬ事になるらん」來年は猪の年で、矢田翁が早くも年内から警報を發してゐる、年こす人の頂門の一針である▲無鐵砲と同様に、無バクダンなどといふコトバが流行しては堪まらぬ、第一バクダンには不發があるから無鐵砲のような効率的な能率はあるまいと岐阜市の佐々木和翁老七十七歳がわざぐつまらぬ流行語を心配して西東子への教示である、謹んで本欄に紹介して翁の厚意を謝する▲近頃、流行のホルモンは眠ってゐるものを、よび起すといふ意味のギリシヤのコトバださうである、老人とホルモン、眠ってゐるものを、よび起すものらしい▲そのホルモンは小便からとる、睾丸からとる代りに小便中に排泄されるホルモンを採るのださうだ、かうなると、世の中に廢物といふものは全くなくなる▲腦のわるいものには動物の腦を、腸胃のわるいものには動物の腸胃を、貧血のものには動物の血液を、それぞれ粉末にしたものを服用すれば効果があるといふ、最近の新薬の補血剤だの補強剤だのがそれである▲米の缺乏したものに飯米を與へ、金のないものに金をやり、職業のないものに職業を與へる、それで世の中がすく行くように、人間の病魔だつて缺乏したものはその缺乏したものを補へば治るわけだ▲尿からホルモンを取ることで成功する科學者は一歩進んで、人間からすべての苦とをとり去る研究を成功してもらひたいものだ

ゐのしゝの進むばかりを學びならば、首もまわらぬ事になるらん」來年は猪の年で、矢田翁が早くも年内から警報を發してゐる、年こす人の頂門の一針である▲無鐵砲と同様に、無バクダンなどといふコトバが流行しては堪まらぬ、第一バクダンには不發があるから無鐵砲のような効率的な能率はあるまいと岐阜市の佐々木和翁老七十七歳がわざぐつまらぬ流行語を心配して西東子への教示である、謹んで本欄に紹介して翁の厚意を謝する▲近頃、流行のホルモンは、眠ってゐるものを、よび起すといふ意味のギリシヤのコトバださうである、老人とホルモン、いかにも眠ってゐるものを、よび起すものらしい▲そのホルモンは小便からとる、睾丸からとる代りに小便中に排泄されるホルモンを採るのださうだ、かうなると、世の中に廢物といふものは全くなくなる▲腦のわるいものには動物の腦を、腸胃のわるいものには動物の腸胃を、貧血のものには動物の血液を、それぞれ粉末にしたものを服用すれば効果があるといふ、最近の新薬の補血剤だの補強剤だのがそれである▲米の缺乏したものに飯米を與へ、金のないものに金をやり、職業のないものに職業を與へる、それで世の中がすく行くように、人間の病魔だつて缺乏したものはその缺乏したものを補へば治るわけだ▲尿からホルモンを取ることで成功する科學者は一歩進んで、人間からすべての苦とをとり去る研究を成功してもらひたいものだ

錠剤「米の母」の広告

健康日本奪還旗印

▲丁抹　平均壽命　六十七年
▲歐州　同　上　五十七年
▲米國　同　上　五十五年
▲日本　同　上　四十二年

我が國民の平均壽命は右表の如く誠に果敢ない有様であります

米國に於ても今から五十年前には漸く四十五年に過ぎなかった平均壽命が二十年前には五十年、十年後には五十五年と延長されたことは、主として同國々民が保健思想に目覚めた結果だと云はれて居ります。

將來愈々非常時多難なる我が國民の平均壽命が歐米諸國に比して十年以上も短かい事は誠に輕視し難い一大痛恨事で、私ども日本人も昔から決して現在の様に身體が矮少で短命でなかつた事は歴史が之を物語つて居ります。

吾等の祖先の健全にして強力なりし頃に還へせ

少くとも歐米と同等に、さらに世界第一の長壽國たる丁抹の六十七年以上に延長して、健康國日本たらしむるは現日本國民の一大責務であると信じます。

主なる適應症は、結核及び慢性疾患、呼吸器疾患、胃腸疾患、一般脚気、虚弱、老衰一ヶ月量一圓五捨錢　十日量六十錢と右下に記載されています。

八十五年の時を経て現在の日本の男女の平均寿命は84.2歳で世界一位となりました。